



なかよく
あかるく
たくましく



いなば タイムズ

INABA TIMES No.73



三重県立稲葉特別支援学校 平成 27 年 4 月 22 日 特別支援部発行



入学おめでとうございます。
進級おめでとうございます。



入学式・始業式の様子

平成 27 年度 三重県立稲葉特別支援学校の
入学式・始業式が 4 月 8 日に行われました。

入学式の前に始業式が行われ、転入生の紹介
がありました。

今年度の新転入学生は、以下の通りです。

【小学部】 新入生 5 名

転入生 1 名 (6 年)

児童数計 31 名

【中学部】 新入生 8 名

転入生 2 名 (2 年 1 名、3 年 1 名)

生徒数計 32 名

【高等部】 新入生 36 名

生徒数計 88 名



入学式では、新入生が呼名され、それぞれ「ハイ！」と答えたり、手を挙げたり、うなずいたり、保護者の方と一緒に挨拶したり、それぞれ子どもたちが持てる力で表現していました。そして、校長先生から入学に対しのお祝いの言葉が述べられました。少し肌寒い日でしたが、入学式が始まる頃には雨も止み、空も晴れ渡ってきました。校庭の桜が舞いながら、入学式をお祝いしているようでした。おめでとう 入学生の皆さん。

今年度の稲葉特別支援学校の児童・生徒は、151 名でスタートします。

【本校の所在地及び電話番号】

三重県立稲葉特別支援学校

〒514-1252 三重県津市稲葉町字上野 4101

小学部職員室 059-252-2802
中学部職員室 059-252-2803
高等部職員室 059-252-2801
進路担当 059-252-1250
事務室 059-252-1221
寄宿舍 059-252-1228
FAX 059-252-1225



【特別支援部の紹介】

平成 27 年度の特別支援部の体制

【小学部】 平田文子
【中学部】 岩脇恭子
【高等部】 榊和史、飯田トモ子
【寄宿舍】 木場本よしみ、大森啓介

特別支援教育コーディネーター
【小学部】 西井孝明（中学部職員室）
【中学部】 稲葉浩子（中学部職員室）
【高等部】 田中玲子（高等部職員室）

特別支援部について

本校は、中勢地区のセンターとしての役割をもつ特別支援学校で、校内支援だけではなく、地域の保育園・幼稚園・小学校・中学校・高校等へも支援を行っています。

【支援会議】学校だけでなく、外部機関も入っていただき、子どもを中心としたより良い包括的な支援の方法を考えます。

【個別の教育支援計画】適切な引継ぎを行うために推進し、毎年見直しを行います。

【相談業務】教育相談、保護者相談、各種相談に対応しています。

【校外支援】事例検討会、研修会講師として校内教員を派遣しています。

【市内就学相談】保育園・幼稚園を巡回相談し、特別支援教育への理解と啓発を行います。

【広報活動】リーフレットや通信を配布し、広く情報発信に努めています。

【外部機関との連携】外部機関と連携し、子どもたちの支援に繋がる情報を共有します。

【連絡】津市障がい福祉課様から頂きました「障がい福祉のてびき平成 27 年度版」を印刷し配布させていただきました。この冊子は津市障がい福祉課において無料で頂くことができます。来年度からは、希望の保護者の皆様は、市役所に直接足をお運び頂き、もらっていただけるとよいかと思えます。まずは、こうしたことからでも、福祉課との関係をつくることからスタートですね。顔と顔を合わせることで、さらに互いの理解が深まると思えます。

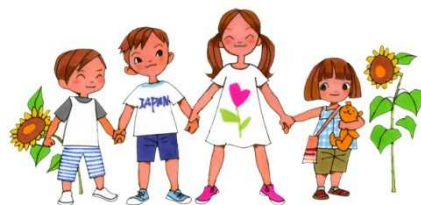
【児童相談所の紹介】

1. 児童相談所とは

児童相談所は、児童福祉法に定められた相談機関であり、一義的な相談窓口である市町の後方支援機関として、児童についての相談のうち、専門性を要する事例や児童虐待など難しい事例に対応する行政機関です。

2. 相談の内容

- 児童虐待通告の受付け
- いろいろな事情があって、家庭で子どもを育てることができない。
- 暴力やシンナー吸引、無断外泊などがある。(非行)
- 学校に行けない。(行かない)
- ことばの発達・きこえの相談
- 里親になりたい方の相談。等



3. 一時保護所の機能

一時保護所は、保護者の事情により家庭で養育できない児童や、家庭から一時離さなければならない児童を保護するための施設で、北勢・中勢児童相談所内に併設されています。

児童の適切かつ具体的な処遇方針を定めるため、行動観察や生活指導を行います。また、短期間の集中的な心理療法・カウンセリングが有効と判断される児童を一時的に入所させて指導を行います。

4. 相談の申し込み

相談は、あらかじめ電話で予約してください。但し、急を要する場合は、ご遠慮なくご相談ください。下記の相談所をご利用ください。

相談日は、土・日曜日、祝日、年末年始を除く毎日です。

相談内容の秘密は固く守ります。また、相談は無料です。

5. 相談の申し込み先

中勢児童相談所

管轄地域：津市、松阪市、多気郡

〒514-0113 津市一身田大古曾 694-1

電話 059-231-5666 FAX059-231-5903

JR 一身田駅より徒歩 15 分

津駅より三重交通バス「夢が丘団地行」乗車「人権センター口」下車徒歩 5 分

【時間によっては「身障者福祉センター」下車が便利です（徒歩 1 分）】



【本校へ迎えに来て頂いている福祉サービス等】

現在、本校に迎えに来て頂いている福祉サービスの情報を掲載します。

学校が終わってから、「日中一時支援」を利用し、夕方までサービスを利用した後、自宅や近隣まで送って頂くサービスや、「放課後等ディサービス」で、療育を受ける場合など、障がいのある子ども達も学校と家庭だけでなく、様々な場所で過ごすことができるようになってきました。利用する年齢や学校も違う方々と過ごすことで、新たな出会いの中で仲間作りもでき、余暇の過ごし方も広がってきています。また、療育も受けながら持てる力を伸ばす取り組みも増えてきました。

福祉サービスの利用については、津市役所内 津市健康福祉部障がい福祉課（059-229-3157）にお問い合わせください。

50音順

番号	事業所名	連絡先（電話）	サービス形態
1	あしたば介護ステーション	0598-25-6888	日中一時支援
2	いなば園	059-252-1780	日中一時支援
3	クラブ	059-255-7502	放課後等ディサービス
4	スカイ	059-292-3302	放課後等ディサービス
5	つくしんぼ	059-228-0715	日中一時支援
6	寺子屋オレンジキッズ	059-221-5122	放課後等ディサービス
7	ひかり	059-237-2112	日中一時支援
8	ひかりくらぶ	059-239-0275	放課後等ディサービス
9	pees	059-255-2345	放課後等ディサービス
10	プリズム	059-252-1780	放課後等ディサービス
11	ローゼルキッズクラブ	059-271-6380	放課後等ディサービス
12	ローゼル2NDキッズクラブ	059-253-3920	放課後等ディサービス

※日中一時支援と放課後等ディサービスは、上記以外にもございます。その情報も含め、今後「いなばタイムズ」では、福祉の情報も掲載していきます。

※「つくしんぼ一志」については、4月15日をもって業務休止と連絡がございました。

【画像】
お迎えの様子

